

杉屋旅館

利用誓約書・免責同意書 兼 利用注意事項

本書は、杉屋旅館（以下「本施設」といいます。）を撮影、取材、イベント、見学、その他事前に承認された目的で利用するにあたり、利用者が遵守すべき事項、利用条件、責任の所在および免責事項を明確にすることを目的とするものです。

本書における「利用者」とは、利用代表者、同行者、出演者、撮影スタッフ、関係者、その他本施設に立ち入るすべての方をいいます。

本書における「管理者」とは、本施設の所有者、本施設の管理補助を行う京都オカルト商会、その他本施設の所有者から管理または対応に関する権限を付与された者をいいます。

■利用内容および利用範囲について

- ・本施設の利用は、撮影、取材、イベント、見学、その他管理者が事前に承認した一時的な利用に限定されます。
- ・利用代表者様は、利用目的、利用内容、利用日時、利用人数、使用機材、持込物、その他管理者が必要とする事項を事前に申告し、管理者の承認を得た範囲内でのみ本施設を利用するものとします。
- ・事前に申告または承認を得ていない目的、内容、区域、時間または方法による利用はできません。
- ・申告内容または利用内容に変更が生じる場合は、事前に管理者へ連絡し、改めて承認を得るものとします。

■現況有姿および利用開始前の確認について

- ・本施設は、現在の状態のまま、現況有姿で貸し出されます。
- ・本施設は著しく老朽化した建物であり、建物、設備、床、壁、天井、階段、建具、その他の状態は、天候、経年劣化、その他の事情により、事前確認時または過去の利用時から変化している場合があります。
- ・利用代表者様は、利用開始前に管理者から利用可能区域、立入禁止箇所、危険箇所、その他必要な説明を受け、自らも利用区域の状態および安全性を確認したうえで利用を開始してください。
- ・利用中に新たな破損、異常、危険箇所、その他安全上の問題を発見した場合は、直ちに当該箇所の利用を中止し、管理者へ報告してください。

注意事項

本施設(杉屋旅館)は、著しく老朽化した建物(廃墟)であり、安全性が保証された環境ではございません。安全確保および近隣配慮のため、以下の事項を遵守のうえ、自己責任にてご利用ください。

■利用代表者の責任について

- ・利用代表者様は、同行者、出演者、撮影スタッフ、関係者その他本施設に立ち入るすべての方に対し、本注意事項、施設の危険性、禁止事項および免責事項を事前に説明し、同意を得たうえで利用させるものとします。
- ・本施設に立ち入る方の事故、トラブル、近隣迷惑、施設破損、備品破損、禁止行為その他利用に関して発生した事項については、利用代表者様の管理責任のもとで対応していただきます。
- ・利用代表者様は、利用中、本施設に立ち入る全員の安全確認、人数管理、体調管理、機材管理、撤収確認を行ってください。

■ご来場について

- ・本施設の駐車場には限りがございます(2台程度)。駐車場が不足する場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。
- 路上駐車や近隣施設への無断駐車は、固く禁止いたします。

- ・本施設周辺ではお静かにお願いいたします。
エンジンをかけたままの停車、大音量での音楽再生、大声での会話、ゴミのポイ捨て、路上喫煙など、近隣の迷惑となる行為は固く禁止いたします。
- ・施設内にトイレはございません。事前に近隣の公衆トイレ(徒歩3分)をご使用ください。
- ・廃墟という環境の特性上、長袖、長ズボン、手袋、ヘルメット、マスク、運動靴(スニーカーなど)の着用を強く推奨いたします。
サンダル、ヒール、裸足、露出の多い服装、動きにくい衣装での利用は危険です。撮影上必要な衣装であっても、移動時は上着を羽織るなど安全な装備を使用してください。

■保険について

- ・ご利用にあたっては、利用代表者様のみならず、本施設を利用されるすべての利用者様において、事故、怪我、火災、物損、第三者への損害など様々なリスクに対応した保険へのご加入を必須といたします。
- ・必要となる保険の種類、補償範囲、対象者、補償金額などについては、利用内容に応じて、利用者様ご自身で保険会社へ必ずご確認ください。
- ・必要に応じて、「保険加入証明書」のご提示をお願いする場合がございます。
- ・保険未加入であると管理者が判断した場合、本施設の利用をお断りする場合がございます。
この場合、利用者様側で発生した交通費、宿泊費、人件費、制作費その他の費用について、管理者は負担いたしません。

■禁止行為について

- ・施設内では以下の行為を固く禁止いたします。
 - 走る、暴れる、飛び跳ねるなどの危険行為
 - 建物や設備の破壊、落書きなどの汚損行為
 - 飲酒状態で利用、火気の使用、物品の持ち出し
 - 立入禁止箇所(危険箇所)への侵入、床や壁への過度な荷重
 - 宿泊目的での利用、寝具類の持ち込み
 - 隣接する鶯花荘への侵入(杉屋旅館とは別所有者の物件となります)
 - 管理者の許可を得ていない第三者の入場、同行、見学
- ・禁止行為が確認された場合、安全確保および近隣配慮のため、管理者は利用の即時中止を命じることがあります。

■公開内容について

- ・本施設、所有者、管理者、周辺地域などの名誉を著しく損なうおそれのある表現や内容の公開は禁止いたします。
- ・撮影した映像および写真を公開する際は、本施設が立入禁止であること、ならびに管理者の正式な許可を得て撮影されたものであることを、概要欄、キャプション、テロップなどに必ず明記してください。
- ・(表記例)「※普段は立入禁止の建物ですが、管理者の正式な許可を得て撮影しています」など
- ・公開内容に問題があると判断した場合には、内容の修正、または公開の中止を求める場合がございます。

■原状復帰について

- ・ご利用終了後は、必ず利用開始時の状態へ戻してください。
- ・装飾物、撮影機材、小道具、私物、ゴミなどはすべて撤去し、お持ち帰りください。
- ・原状復帰が不十分な場合、清掃や修繕にかかる費用を別途ご請求させていただく場合がございます。

■利用時間について

- ・ご利用時間は、事前に合意した入退場時間を厳守してください。
- ・準備、設営、撤収の時間もすべて利用時間に含まれます。
- ・無断で利用時間を超過した場合には、延長料金をご請求させていただきます。

■料金・キャンセルについて

- ・利用者様の都合によるキャンセル、日程変更、利用中止などについて、料金お支払い後の返金は原則としてお受けできません。
- ・自然災害、悪天候、建物状況の急変など、管理者の責によらない事由により利用を中止とさせていただく場合がございます。その場合においても、返金、補償、交通費、宿泊費、人件費、制作費、撮影中止に伴う損害などの負担はいたしかねます。

■誓約書・同意書について

- ・本施設のご利用にあたっては、事前に管理者指定の「利用誓約書・免責同意書」への署名および押印を必須といたします。
- ・管理者が必要と判断した場合、利用代表者様だけでなく、同行者、出演者、撮影スタッフ、関係者その他本施設に立ち入る方全員に、個別の同意書への署名をお願いする場合がございます。
- ・本注意事項および「利用誓約書・免責同意書」に同意いただけない場合は、いかなる理由においても本施設をご利用いただくことはできません。

■免責事項

- ・本施設は普段は使用されていない建物(廃墟)のため、床抜け、粉塵、有害物質の滞留、ガラス片、落下物、崩落、転倒、転落など、様々な危険が存在することを十分にご理解ください。
- ・本施設の利用に関連して、利用中および利用後に発生した事故、怪我、病気、死亡、盗難、紛失、破損、霊障、その他の損害について、管理者および関係者は、自己の故意または重過失がある場合を除き、一切の責任を負いません。利用者様および同行者の安全管理は、すべて利用者様ご自身の責任にて行ってください。(利用者間または利用者と第三者との間で生じたトラブルを含みます)

■損害および費用負担について

- ・利用者の故意または過失、管理不十分、禁止行為、その他利用者側の責任により、本施設、建物、設備、備品、所有者、管理者、近隣住民、第三者、その他の者に損害が生じた場合は、利用代表者様の責任において対応し、その修繕費、清掃費、交換費、撤去費、賠償金、その他必要となる費用を負担するものとします。
- ・利用者間または利用者と第三者との間で発生した事故、紛争、苦情、損害賠償請求、その他のトラブルについては、利用代表者様および当事者間の責任と費用において解決するものとします。
- ・利用者が本施設内へ持ち込んだ機材、車両、衣装、小道具、貴重品、その他の物品は、利用者自身の責任において管理してください。

■管理者の指示および利用中止について

- ・利用者は、本施設の安全管理、施設管理および近隣配慮に関する管理者の指示に従うものとします。
- ・利用者が本書の内容に違反した場合、虚偽の申告を行った場合、管理者の指示に従わない場合、利用内容が事前の申告または承認内容と異なる場合、その他管理者が利用の継続を不適切または危険と判断した場合、管理者は本施設の利用を直ちに中止させ、利用者を退場させることができるものとします。
- ・前項による利用中止は、利用者様の都合または責任による利用中止として取り扱い、支払済みの利用料金は返金いたしません。
- ・前項の場合に利用者側で発生した交通費、宿泊費、人件費、制作費、撮影中止に伴う損害、その他一切の費用について、管理者は負担いたしません。

■誓約および同意

私は、利用代表者として、本書に記載されたすべての内容を確認し、本施設が著しく老朽化した廃墟であり、通常の施設よりも重大な事故、怪我、病気、死亡、物損、その他の危険が生じる可能性があることを十分に理解しました。

また、本施設に立ち入るすべての利用者に対し、本書の内容、施設の危険性、禁止事項、責任の所在および免責事項を事前に説明し、同意を得たうえで利用させることを誓約します。

私は、本施設に立ち入るすべての利用者について、利用内容に必要な保険へ加入していることを確認し、管理者から求められた場合は、保険加入証明書、その他必要な資料を提示します。

本書への署名および押印をもって、本書に記載されたすべての事項に同意し、これを遵守することを誓約します。

利用内容

利用日	令和 年 月 日
利用時間	時 分から 時 分まで
利用目的・内容	
公開媒体・番組名・ アカウント名等	
利用人数	合計 名
車両台数	台

利用代表者

署名日	令和 年 月 日
利用団体名・法人 名・活動名	
代表者氏名（自署）	印
住所	〒
電話番号	
メールアドレス	